

## 第1学年 生活科 活動略案

令和7年11月21日 5校時  
1年5組 32名

1. 単元名 「もっと!もっと!モルモット!」

2. 本時のねらい

グループの仲間と話し合い、モルモットが快適に遊べる場所を協力して作ることができる。

3. 教師の願い

○モルモットが過ごしやすい環境を作るという目標に向かって、協力して活動してほしい。

○モルモットのことを第一に考えて活動してほしい。

4. 前時の様子

前回までは、本時に向けて遊び場の作り方や材料の加工法などを探究し、モルモットが過ごしやすい環境づくりについて友達と相談しながら家や遊び場を作成している。

5. 本時の展開(17/25)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等	評…評価
モルモットが過ごしやすいかんきょうをつくろう。		
1. 本時でやることを確認する。 C 広い遊び場を作りたい。 C:モルモットが楽しく過ごせるようにしたい。	○見通しをもって計画的に取り組むように声掛けをする。 ○怪我をしないように注意して行動するよう促す。	
2. チームごとの活動を確認する。 C:広い遊び場を作るために木を切りたい。 C:ポストや飾りを作りたい。 C:小屋以外で過ごせる部屋をつくりたい。 C:洋服を作りたい。	○怪我をしないように、安全に気を付けながら活動するように声掛けをする。	
3. それぞれが使う道具を取り、活動する。 C:ポストのためにはがきや切手も作ろう。 C:布を縫い合わせるのが大変だ。 C:うまく木が切れない。 C:屋根を段ボールで作ろう。 C:リボンや折り紙で飾りをつけよう。	○モルモットを遊ばせたり、友達と話し合ったりして、よりよいものが作れるように声掛けや支援をする。  ○次の活動で生かせることはないのか、考えられるような声掛けをする。	
4. 道具の片付けをする。	評 自分が探究したことを生かしてモルモットが過ごしやすい環境を作るために、自分なりに考えながら行動している。 【思・判・表】(観察・発言)	
5. 本時の活動を振り返り、次時の計画を立てる。	○本時の活動を振り返り、感想や考えたことを共有する。次回、どんな活動をしていくかを考える。	